

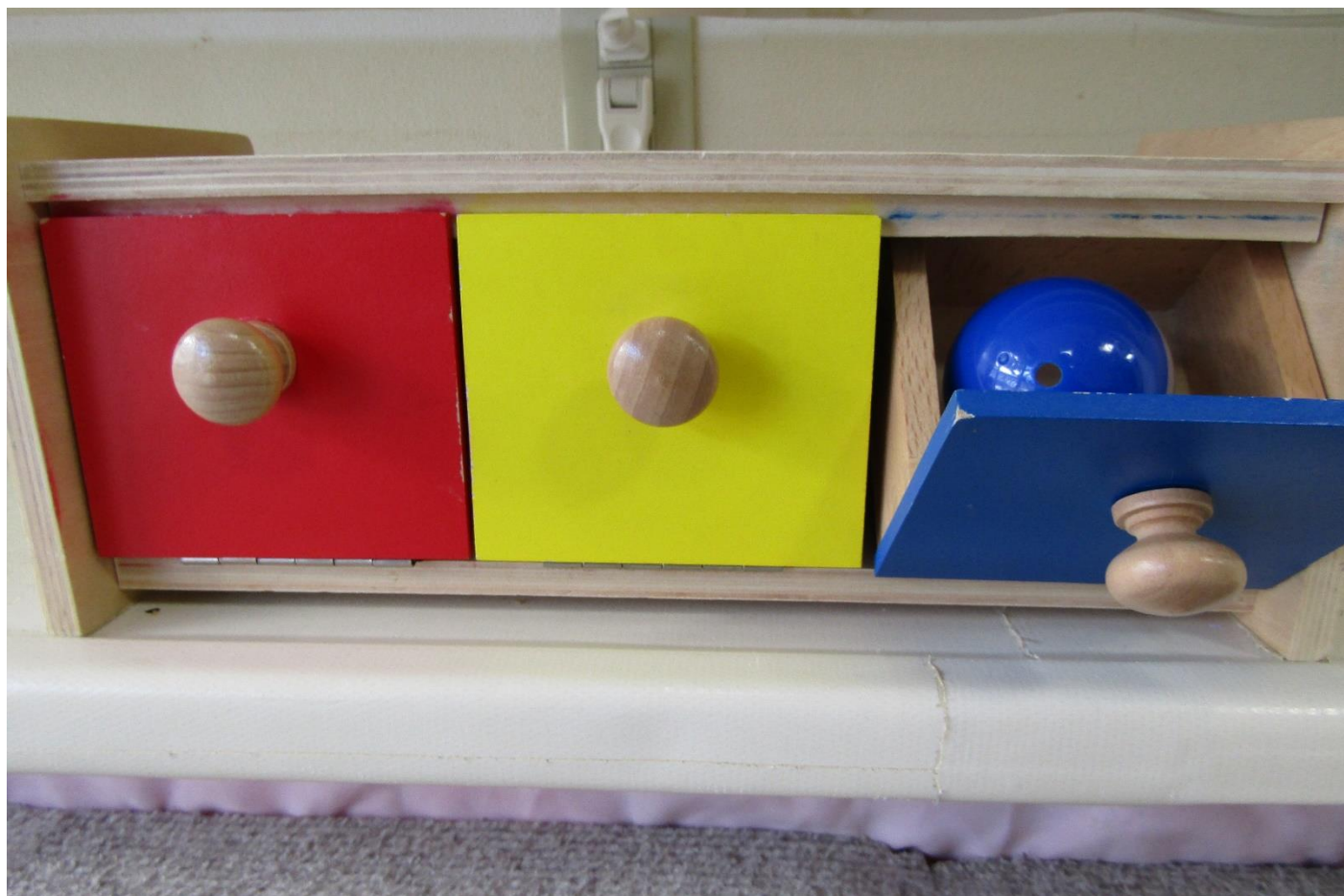


あけ移し（スプーン）

食事の場面での難しい部分をお仕事として取り出しました。食事のときに注意ばかりにならないように、楽しく食事をする配慮です。

スプーンから tong、お箸へと難易度をあげていきます。あけ移す対象物も毛糸玉や豆、石などに変えることで、難易度を変えられます。

小さいお子さまは口に入れるので、注意が必要です。

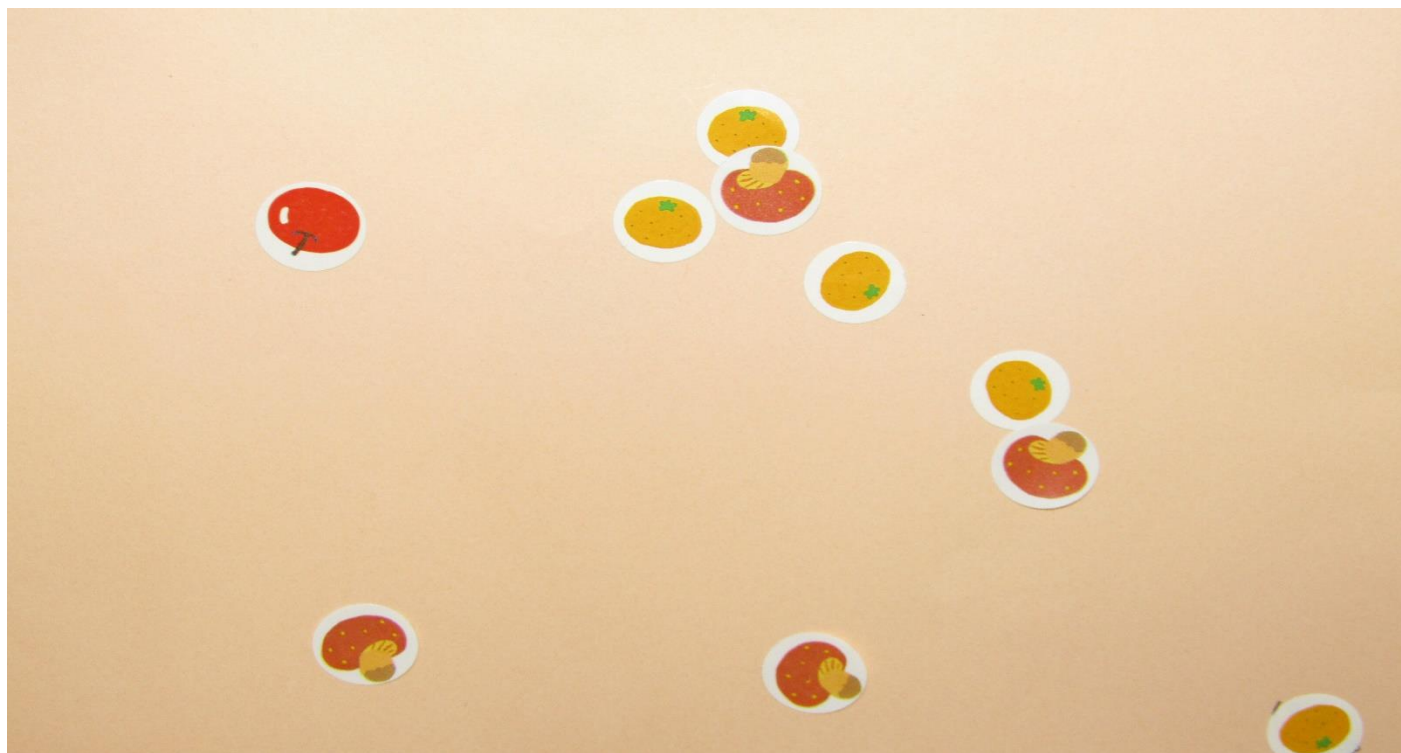


あける

教具（3色ふた開け箱）。

引出しをあけて、物を出すのがブームになる時期があります。

ふたの色と同じ色のボールなどをを入れておいて取り出すことができます。最初は出すことしか興味がなくとも、そのうち入れることが楽しくなり、色に興味を持つと色合わせを楽しめるようになります。



シール貼り

シールを渡し紙の好きなところに貼ってもらいます。手についてしまったり、折れてしまうなど、最初はうまくいかないですが、そのうち両手をうまく使って持ち直すなどしながら貼れるようになります。

個人の紙に貼ったり、大きな紙にみんなで貼ることもあります。指先がうまく使えるようになると、台紙ごとシール1枚に切り離したものを手渡します。台紙からはがして紙に貼り、台紙を捨てるという流れになります。上手になると枠の書いてある紙に貼るようになります。大人気のお仕事です。



ひっぱり

紐をひっぱりだすお仕事です。ティッシュペーパーをたくさん出して遊ぶ姿は本当に楽しそうです。

にぎったり、指でしっかりつまんでいないとうまくひっぱりだすことができません。力を入れてひっぱりだすことも同時に行うので難しい運動です。

紐の太さと穴の大きさを調整し、難易度の変化をつけています。



穴落とし

最初は握ることができるホースや毛糸やプラスチックの玉を準備します。目で穴を確認して、指先を使って落とす動作です。(目を手の共用)指先が発達してくると、太いものから細いものへとパーツも変化させます。落とす穴も小さくなり、より高度になります。

ご家庭でも空き缶やプラスチックケースなどで簡単に作ることができるので、ぜひ作ってみてください。